

■合格おめでとうございます

-各種の資格取得者・検定合格者-

資格試験のシーズンを迎えています。今回は商業系のワープロ検定、美術系の色彩検定、工業系で国家資格の危険物取扱者に挑戦して、見事合格を果たした生徒の発表をします。

【危険物取扱者の合格者】

- 乙種第1類 E2-1 磯 雄太郎
- 乙種第2類 E2-1 磯 雄太郎 M3-1 橋本 和宏
- 乙種第4類 E2-1 柴田 和典 E2-1 佐藤 洵希 M2-2 柏崎 淳 M2-2 菅谷 暢高 M2-2 中島 一茂 M2-2 鱒淵 宏洋 M3-1 大島 翼 M3-2 坂本 知弘
- 乙種第5類 M2-1 須藤 顕 M2-2 岡田 弘樹 M2-2 北條 裕也 M3-1 齋藤 充
- 乙種第6類 E2-1 磯 雄太郎 J3-1 大関 雅人 M2-2 北条 裕也
- 丙種 T1-1 濱野 友昭 T1-2 大関 勝 T1-2 大橋 和也 T1-2 亀田 祐介 T1-2 菊地 健太 T1-2 中澤 龍 M1-1 足立 優希 M1-1 大塚 光 M1-1 片嶋 彬人 M1-1 金井 淳 M1-1 塩澤 知輝 M1-1 田中 一宏 M1-1 中里 祐介 M1-1 馬場 光希 M1-1 福田 智紀 M1-1 伏見 勇輝 M1-1 山口 優思 M1-1 渡邊 純 M1-2 赤津 拓也 M1-2 桂川 祥太 M1-2 鈴木 健吾 M1-2 鈴木 竜海 M1-2 福田 知浩 M1-2 藤間 雄哉 E3-1 中村 正志 F3-2 高瀬 徹也

※M3-1の齋藤 充は、乙種1,2,3,4,5,6類の全てに合格しました。

【第2種電気工事士の合格者】

- T1-2 大橋 和也 E2-1 菊池 涼介
- E2-1 森島 悠丞 E2-1 細島 暖司
- J2-1 海老根 玲於 J2-1 菊地 祐良
- E3-1 笠原 祐輝

【色彩検定の合格者】

- D3-1 神山 莉沙 D3-1 中島 萌奈
- D3-2 児玉 紗希 D3-2 斉藤 美来
- D3-2 鈴木 厚祐 D3-2 鈴木 哲哉
- D3-2 高倉 美咲 D3-2 並河 ゆりえ
- D3-2 沼生 涉 D3-2 渡邊 育好

【ワープロ検定の合格者】

- 全商ワープロ1級 P3-1 岩松 愛美 P3-1 工藤 尚輝

■エコに挑戦しました

-125周年記念学院祭-



9月4日(土)、5日(日)の両日「5×5×5=125」をテーマに行われた学院祭は、猛暑の中を無事終了することができました。今年の文化祭は時期が早まった関係で「真夏の文化祭」となりました。

事前の準備やグラウンドでの販売・ステージでのパフォーマンス、どれも経験したことのない異常な暑さの中で行われましたが、私は皆さんの情熱のほうがもっと「熱かった」と感じました。

正面には、「祝125周年」の巨大な文字。全クラスでつながれた玉子パック、少しずつ文字が出来上がっていく様子、そして出来上がりは壮観でした。また、クラスTシャツは2年目となり、クラスの団結が深まりました。

私は3年生なので最後の学院祭です。今までで最高に思い出深い学院祭となりました。改めて、文化祭は高校時代の忘れられない大切なイベントの一つだと感じました。1、2年生のみなさんには、この素晴らしい作新学院祭の伝統を受け継いでいてもらいたいと思います。来年の学院祭には、卒業生として、また学院を必ず訪れたいと思っています。今から楽しみにしています。ありがとうございました。

生徒会長 L3-2 大塚 亜記

○2010 学院祭文化祭実行委員 情報科学部生徒会

- L3-2 大塚 亜記 M3-1 山本 那奈 P3-1 齋藤 大亜
- B2-1 柿沼 紗野 P2-1 小野澤年史 E2-1 磯 雄太郎
- J2-1 末柄 卓也 J2-1 西島 達也 M2-1 須藤 顕
- D2-1 田崎 綾子 D2-1 鈴木 麻央 D2-1 手塚 千晶
- F2-1 臼井 俊太

○2010 学院祭文化祭実行委員 情報科学部

- ボランティアスタッフ
- M3-2 山野井大記 L2-1 亀山 晴美 L2-1 吉葉 美雪
- L2-1 高橋 里菜 L2-1 池田 葵

■表彰おめでとうございます!

-学院祭 部門別表彰一覧-

- 【ポスター部門】 最優秀賞 D2-1 田村 果紀
- 【展示部門】 優秀賞 ライフデザイン科
- 【販売部門】 優秀賞 普通科総合選択コース1-1
- 【一行詩部門】 優良賞 D2-1 田崎 綾子

■初めての国家試験に合格しました

-第二種電気工事士試験合格-

この度、国家資格である第二種電気工事士に合格することができました。私が合格できたのは決して自分一人の力ではないと思っています。家では兄が筆記試験を教えてくださいました。また、実技試験の補習では上級生が優しく面倒見て下さいました。そして、遅くまでご指導してくださった先生方に支えられたからだと思います。改めて感謝しています。ありがとうございました。これからもさらに上級の資格を目指して頑張っていきたいと思っていますので、ご指導お願いいたします。



実技試験の練習

T1-2 大橋 和也

■クラス立案の校外学習から

電気・電子システム科1-1

アトムワールド・原子力科学館体験学習

アトムワールドではガラスの性質を利用し、放射性廃液処理の研究が進められています。

原子力科学館では、液体窒素で様々な物質を凍らせる実験を行いました。その中でマシュマロを凍らせ、チョコバナナ製作の楽しい実験をさせていただきました。終了後、それらをおいしくいただきました。

体験学習後、お魚センターに寄り、そこでは昼食をとったり、新鮮な魚を見たりして学院に戻りました。

今回のクラス校外学習は、自分達で考え計画したためか、全員が熱心に校外学習に参加できました。楽しく、そしてとても勉強になったと思いました。またいつか、こういう機会があればと考えています。

秋元 巧

■日常の狭間に

-ウッドバーニング(焼きゴテ絵)-

何の変哲もない白木の板に、ハンダゴテで焦がして描いたセピア色の点と線。

それはまるで、人と人の絆のように結び結ばれ、やがてモノの形となって現れます。

まるで時空を越えて来たような、深い味わいを持つその絵の風合いは、幼い頃に飲んだホットミルクのように甘く優しく、小春日和の陽光に抱かれたように暖かく、穏やかな気持ちへ誘ってくれるでしょう。

絵を描く道具としては、あまりにかけ離れた遠い存在であるハンダゴテを、絵筆代わりに点と線をつなぐ時間。

それは、私にとっての憩いのひと時となっています。



オードリー=ヘップバーン



オールド・ミッキー

教諭 森下浩一

■編集者から

今、田んぼの稲は実をしっかりと蓄え、一面黄金色に色づいています。まもなくおいしい新米が市場に出回ることと思います。

先人は稲穂を賢人に例え「実るほど頭(こうべ)を垂(た)れる稲穂かな」と詩って、礼儀について教えていました。しっかりと実った稲穂は穂の先が下を向いています。反対に、実の入らなかった空の稲穂は上を向いて威張っているように見えます。私達もしっかりとした考えや礼儀が身につけば、謙虚な態度で人に接することができます。反対に、自分本位な生き方をしていますと、威張った人になりギクシャクした人生を送ることになる、というようなことだと思います。

謙虚な気持ちで周囲の人と大いに語り、コミュニケーション力を身につけて、楽しい人生を築き上げていきたいものです。

中山 幹明

